

凡例 入力項目

台帳名	空洞調査(二次調査)
施設分類コード	00100
台帳ID	01400
大分類	
小分類	

未チェック

入力範囲の中で記載してください。

エラー種別	背景色
必須データ未入力	
形式エラー	
数値範囲エラー	
未入力	

・この項目(必須が「○」の項目)は必ず記載してください。
・大分類、小分類が複数にまたがる場合は、データを分けて記載してください。(既存ファイルへのシート追加は行わず、別ファイルで作成してください。)
・同じ記載が並ぶ場合は、箇所番号に異なる番号を記載するか、パース名に「〇〇-2」などを記載してください。

項目番号	項目	型	必須	入力範囲	備考	項目データ001	項目データ002	項目データ003	項目データ004
1	パース名	文字列	○	255	単位[-]、	A0	A0	A0	
2	箇所番号	文字列	○	255	単位[-]、	1	2-1	2-2	
3	調査年度	文字列	○	255	単位[-]、	2025	2025	2025	
4	調査年月日	日付		1900/01/01 2100/01/01	例: 2009/1/22	2026/02/17	2026/02/17	2026/02/17	
5	住所(地先)	文字列	255		〇〇区〇〇町〇〇丁目〇〇号地先等	江東区〇〇4丁目7番5号	江東区〇〇4丁目7番5号	江東区〇〇4丁目7番5号	
6	調査位置	文字列	255		指標となるものからの距離等	係船柱No.10より15.1m	係船柱No.28より13.8m	係船柱No.28より11.8m	
7	スコープ調査の実	文字列	255		あり、なし	有り	有り	なし	
8	スコープ調査の判	文字列	255		空洞、空洞の可能性、異常なし	空洞	空洞	空洞の可能性	
9	発生深度(m)	数値		-100 1000	単位[m]、小数点第2位	0.27	0.43	0.4	
10	空洞厚(m)	数値		-100 1000	単位[m]、小数点第2位	0.08	1.61		
11	縦断広がり(m)	数値		-100 1000	単位[m]、小数点第2位	1.3	1.6	1.6	
12	横断広がり(m)	数値		-100 1000	単位[m]、小数点第2位	0.8	2.5	1.8	
13	路面変状	文字列	255		あり、なし、クラック有り等	なし	なし	なし	
14	参照報告書名	文字列	255		単位[-]、	令和〇〇年度〇〇空洞調査委託報告書	令和〇〇年度〇〇空洞調査委託報告書	令和〇〇年度〇〇空洞調査委託報告書	
15	参照報告書作成3	文字列	255		単位[-]、	〇〇株式会社	〇〇株式会社	〇〇株式会社	
16	備考1	文字列	255		単位[-]、				
17	備考2	文字列	255		単位[-]、				
18	備考3	文字列	255		単位[-]、				

数値が1000以上となる場合、「(カンマ)」は不要です。